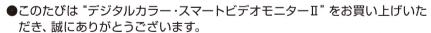


SMART VIDEO MONITOR II

デジタルカラー・スマートビデオモニターⅡ





Nihon ikuji

●本製品は屋内専用となっております。屋外での使用(車内での使用を含む) はおやめください。

本製品は離れた場所からお子様のお部屋の様子を補助的に確認するための製品です。本製品をご使用の際でも、必ず定期的にお子様の様子を直接ご確認ください。

※子機をご使用の際は、付属の AC 電源アダプターをご使用ください。 乾電池でもご使用いただけますが、乾電池のメーカーにより使用できる時間が異なります。 (乾電池による連続使用時間の目安:約1時間~4時間)

保証期間中の修理の際には本製品の保証書と共に、お買い上げ年月日・お客様の氏名・住所・販売店のわかるご購入時のレシート。 またはインターネット通販でご購入の場合は、店舗名のわかる購入明細が必要です。必ず保証書と一緒に大切に保管してください。

もくじ

1.はじめに	1
2.取扱説明書の内容について	1
3.警告	1
4.安全上の注意	1
5.正しい使用方法	6
主な特長と便利な機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
セット内容・簡単セッティシグ	8
親機/各部の名称	9
子機/各部の名称	11
親機を充電する	13
子機を設置する ······	15
親機の操作方法	
●電源をONにする	17
●液晶画面のON/OFF	17
●スピーカーの音量調節	17
●呼びかけ機能の使い方	17
●画面の明るさ調節	18
●ナイトライトのON/OFF	18
●ナイトビジョン	18
●子守唄の設定	18
● VOX機能のON/OFFと感度調節 ····································	19
●バイブレーション機能のON/OFF	19
●ズーム機能の使い方	19
●室温表示の選択	20
●室温アラームの設定	20
親機と子機のペアリンク設定	21
故障かな?と思ったら	22

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

この取扱説明書に記載の内容は、製品仕様改良のため、予定なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

1 はじめに

このたびは、デジタルカラースマートビデオモニターをお買い上げいただきありがとうございます。 実際にご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。 誤った使用によって生じた損失ないし損害には、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

2 取扱説明書の内容について

この取扱説明書は、デジタルカラースマートビデオモニター(本書では「本製品」と呼びます)の特徴とともに、この本製品の初期設定、安全で正しい使用方法、メンテナンスに関する重要な説明などを記載しています。

取扱説明書は本製品の近くに保管して、本製品の操作、掃除を行なう人は、この取扱説明書を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

3 警告

A 危険

この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。

▲ 注意

この表示の欄は、「傷害や物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

4 安全上の注意

A 危険

感電による致命傷の危険性

●本製品を掃除する前に、スイッチを切って、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

A注意

電池の液漏れによる危険性

- ●電池(乾電池または充電池)から漏れた液によって、傷害(皮膚炎)または本製品の損傷を生じる恐れがあります。液漏れしている場合は手袋などを着用し安全に作業してください。
- ●熱源に近づけたり直射日光の当たる場所では使用しないでください。
- ●洗浄剤ないし溶剤は使用しないでください。ケースの損傷だけではなく、本製品にしみ込んで 永久的な損傷を生じる恐れがあります。

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

4.1 感電の危険性

▲ 危険

通電中の導電部ないし部品への接触は、死亡事故につながる恐れがあります。

感電の危険性を避けるため、以下の安全注意に従ってください。

- ●本製品の損傷を避けるため、本製品に付属のAC電源アダプター以外は決してご使用にならないでください。
- ●AC電源アダプターや、電源ケーブル、プラグが損傷した場合は、本製品を使用しないでください。
- ●AC電源アダプターのケースは開かないでください。通電中の接点や接続部に触れたり、改造した場合、感電の危険性が生じます。
- ●本製品に水がかかったり、水が染み込んだりしないようにご注意ください。水がかかった場合は、 直ちにAC電源アダプターを抜いてください。
- ●故障した場合や、雷雨時、または本製品を掃除する場合は、AC電源アダプターを抜いてください。
- ●電源ケーブルは、高温の物やその他の危険箇所に接触させたり、挟まれたりしないように注意してください。
- ●また、本製品を保管する場合は、ほこりの立たない場所に保管してください。

4.2 電池の取り扱い(乾電池または充電池)

▲危険

電池の取り扱いを誤ると危険ですので、説明に従ってお使いください。

- ●同じ種類の電池(乾電池だけまたは充電池だけ)を使用し、混在させないでください。
- ●電池は正しい極性(プラス/マイナスの方向)に入れてください。極性を間違えると、電池や本製品の損傷につながることがあります。
- ●電池を火の中に投入しないでください。爆発する恐れがあります。
- ●付属の充電池は専用充電池です。それ以外の製品に使用しないでください。
- ●充電池を電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。専用充電器以外で充電しないでください。
- ●充電池をハンダ付けしないでください。
- ●充電池を分解、改造しないでください。
- ●充電池のコーティングを破らないでください。
- ●充電池のプラス(+)、マイナス(-)を針金等の金属で接続しない(端子をショートさせない)でください。
- ●導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)と一緒に電池パックを持ち運んだり、保管したりしないでください。
- ●子供の手が届くととろに電池を置かないでください。万が一、飲み込んだ場合は、すぐ医師の 診察を受けてください。
- ●電池から漏れた液は、本製品の永久的な損傷につながります。損傷または漏れがある電池の取り扱いは、腐食を招きますので、特に注意してください。液漏れのある場合は、安全手袋を着用して取り外してください。
- ●長期間、本製品を使用しない場合は、電池を取り外してください。
- ●以上のことを守らないと充電池の液漏れ、発熱、破裂による火傷や怪我のおそれがあります。
- ●電池が漏液したとき"液"が目に入ると危険です。失明のおそれがありますので、こすらず、すぐにきれいな水で十分に洗眼した後、直ちに医師の治療を受けてください。

▲警告

- ●充電池(リチウムイオンポリマー電池)にキズをつけると、発煙、発火の原因となります。
- ●所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は充電を中止してください。充電池を漏液・ 発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
- ●充電池使用中や充電中、または保管時に異臭を感じたり、変色、変形、その他今までと異なる状態になった場合、本製品から充電池を取り出し、使用を中止してください。ただし、直接触ると怪我をするおそれがありますので十分に気をつけてください。
- ●充電池を水や塩水につけたり濡らさないでください。充電池の発熱やサビの原因となります。
- ●充電池の"液"が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。 皮膚に障害をおこすおそれがあります。

A注意

- ●充電池の充電温度範囲は、5~35℃です。この温度範囲外で充電すると、液漏れや発熱したり、 充電池の性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- ●充電池を高温になる場所で使用したり、放置したりしないでください。充電池の液が漏れたり、 性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 充電池に強い衝撃を与えたり、投げつけたりすると充電池の液が漏れたり、発熱、破裂させる原因となることがあります。

| 4.3 充電池の交換 ※充電池は初期不良の場合を除き保証対象外です。

交換の目安は約1年です。1年以内でも次の場合は交換してください。

●少し話すとすぐ通話できなくなるなど、十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、 交換時期です。新しい充電池をお買い求めください。

※充電端子が汚れていると上記のような症状になることがありますので端子を清掃してください。



充電池には、リチウムイオンポリマー電池を使用しております。リチウムイオンポリマー電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

、 リチウムイオンポリマー電池のリサイクルにご協力ください。

4.4 安全な使用上の原則 本製品を安全に使用するため、下記の注意事項をお守りください。

- ●本製品は大人が組み立ててください。組立て時には、子供の手が届くところに小さい部品を置かないでください。
- ●子供に本製品または本製品の部品で遊ばせないでください。
- ●本製品や電源ケーブルは、乳幼児の手が届かないようにしてください。
- ●風通しの悪い場所(本棚やタンスの中など)や、タオル、毛布などをかぶせてのご使用は避けてください。
- ●問題が生じた部品は、必ずオリジナルの交換部品と交換してください。オリジナル以外の部品は安全基準を満たさない場合があります。
- ●煙が出たり、異臭を感じた場合は、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ●分解、改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。(改造は法律により禁止されています。)

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

- ●開口部から金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。もし、入った場合は、AC電源アダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- ●風呂などの水場では使用しないでください。本製品は生活防水タイプではありません。内部に水などが 入ったときはAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電、 故障の原因となります。
- ●充電端子に水滴がついたまま充電しないでください。水滴がついたら乾いた布で拭き取ってください。 そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- ●長期間ご使用にならない時は、必ず電源プラグをコンセントから、電池でご使用の場合は乾電池を 抜い てください。火災、感電、故障の原因となります。
- ●本製品の上や近くに水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災、感電、故障の原因となります。
- ●病院内などの使用を禁止された場所では、使用しないでください。電子機器や医療用機器に影響を与え、 事故の原因となるおそれがあります。
- ●次のような場所で設置、使用しないでください。本製品の電波で、誤作動による事故の原因になる こと があります。
- ■医療用電気機器に近い場所(手術室、集中治療室、CCU[※]など) ※CCU・・・ 冠状動脈疾患監視病室
- ■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器に近い場所
- ■心臓ペースメーカーの装着部位から約30cm以内の場所
- ■日本国外

4.5 傍受へのご注意

●本製品は、デジタル信号を使用した盗聴防止機能がありますが、特殊な方法により、第三者が故意に傍受することが考えられます。

※傍受(ぼうじゅ)とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

4.6 子機の使用範囲について

- ●子機と親機が離れすぎると音声がとぎれたり、雑音が入ったりしますので、音声がとぎれない場所まで 戻ってください。
- ●親機および子機の準備のあと、実際に通話して、聞こえる範囲や雑音が入らない場所かどうかをご確認ください。
- ●周囲の環境(壁、家具など)によっては使用範囲は狭くなり、声がとぎれます。その場合は、設置場所を変えてみてください。コンクリート壁、金属の扉、金属箔のついた断熱材、金属製の壁や家具は、電波をさえぎり電渡の届く距離を短くします。

4.7 雑音について

- ●磁気や蛍光灯などの機器の影響を受けると通話中に声がとぎれたり、通話できなくなることがあります。
- ●動きながら通話したり、近くを自動車やバイクが通ると声がとぎれたり雑音が入ることがあります。親機の設置場所を変えてください。
- ●テレビ、ラジオなどの電気機器に近いと、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、AV、OA機器などに近いと影響を受け、正常に使用できない場合があります。

- ●ラジオ、テレビ、無線機器から3m以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。なお受信感度が弱い場合には、さらに雑音が小さくなるまで離してください。
- ●電子レンジなどを使用中に、近くで本製品の子機を使用すると、声がとぎれたり、使えなくなることがあります。充電器は電子レンジなどから離して設置し(目安約3m以上)、子機も電子レンジなどの近くで使わないでください。
- ●親機や子機の近くに携帯電話の充電器やAC電源アダプターを置くと、声がとぎれたりすることがあります。携帯電話の充電器やAC電源アダプターを本製品から離してください。また携帯電話の充電器用AC電源アダプターは本製品の親機や充電器のAC電源アダプターと別の電源コンセントに接続してください。
- ●補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によっては通話中に雑音が入ることがあります。
- ●無線LAN機器を使用している環境で本製品を使うと、声がとぎれたり、無線LAN機器の動作に影響を与えることがあります。本製品を、無線LAN等からなるべく離してご使用ください。
- ●その他、以下の機器でも、2.4GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、声がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。なるべく、設置場所や使用場所を離してください。
 - 火災報知器
 - 工場や倉庫などの物流管理システム
 - 自動ドア
 - 自動制御機器
 - アマチュア無線局
 - ワイヤレスAV機器
 - ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - 鉄道車両や緊急車両の識別システム
 - その他、Bluetooth™対応機器や VICS(道路交通情報通信システム)など

4.8 電波に関するご注意

- ●本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の生産ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- ●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、混信回避のためのパーテーション設置や設置場所の移動を行い、互いに干渉がおきないようにしてください。
- ●その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社へお問い合せください。

5 正しい使用方法

- ●本製品は、お子さまを見守るサポートを目的とし、家庭内での私的な使用のみを対象としています。 これ以外の目的では決してご使用にならないでください。
- ●ご使用になる場合は必ず、この取扱説明書の説明に従ってください。

主な特長と便利な機能

クリアな音が遠くまで 届くデジタル 2 4GHz 帯を使用し、盗聴され にくいホッピング方式 で変調しています

赤ちゃんの動きをより なめらかに撮影できる 25 コマ/秒のカメラ を内蔵しています。

呼びかけ機能 親機のボタンを押すだ けで、お子さまに話し かけることができます。



17ページ

やさしい明るさのライ トを子機に内蔵。親機 から ON/OFF の操作 ができます。



18 ページ

お部屋が暗くなっても 赤外線センサーのはた らきで、お子さまの様 子を確認することがで きます。(白動機能)



18ページ

やさしい子守歌を5曲 内蔵し、親機から選曲・ ON/OFF の操作がで きます。

18 ページ

おしらせ

設定音量以上の音を感 知して受信を始める機 能を搭載し、お休み時 に便利なバイブモード も選択できます。

UOX 🗇



19ページ

赤ちゃんの表情まで確 認できる 2 倍ズームア ップ機能を搭載してい ます。



19ページ

子機のある室温を常に 表示し、設定温度を超 えるとお知らせするア ラーム機能も搭載して います。

l°Lo **l**°Hi

20ページ

すぐ使える 簡単セッティング

セット内容

- ●親機×1 親機充電台×1 充電池(親機用)×1
- ●子機×1 AC電源アダプター(子機用)×1
- ●取扱説明書×1



親機に充電池をセットし 充電台に差し込み AC電源アダプターを コンセントにつなぐ





子機にAC電源アダプターの プラグを差し込み AC電源アダプターを コンセントにつなぐ

3



子機の電源スイッチを 〈ON〉にする

4





日本育児のロゴマークが 液晶画面に一度現れます 親機の電源ボタン**心**を 長押しする

5



親機にカメラ映像が映ります 子機の位置を調節します

親機/各部の名称



入力電源: 100V、50~60Hz、150mA

出力電源: 3.7V/1500mAh 動作保証使用環境: 0℃~ 40℃

液晶サイズ:2.4 インチ

付属充電池初期充電時間:約7時間

- アンテナ 信号を送受信します。(格納・展開が可動)
- ② 音量表示 LED ライト 子機側の音量を 5 段階の光で表示します。
- 3 カメラ選択ボタン 子機とのリンク設定に使用します。
- 4 電源/液晶画面 ON・OFF ボタン 電源と液晶画面の ON・OFF に使用します。
- (5) 機能セレクト/ズームボタン 各種の機能選択やズーム機能の切り替えに使用します。
- 6 マイク 呼びかけ機能を使用する際に、音声を拾います。
- 呼びかけボタンこのボタンを押しながら話しかければ、子機を通じでお子様に話しかけができます。
- **8** 子守唄 ON・OFF / 選択ボタン子機の子守唄の ON・OFF と曲の選択ができます。
- 各種機能調節ボタン
 音量・画面の明るさの調節や、
 その他機能の調節に使用します。
- 電源 LED 電源 ON で赤色に点灯。電池残量が少なくなると点滅します。
- リンク状態 LED 子機とのリンクが良好な場合は緑色に点灯。 リンクが切れたり、リンク状態が悪いと点滅します。
- 12 スピーカー 子機側の音が聞こえます。
- (13) 充電台 充電したいときに、親機を充電台においてください。

子機/各部の名称



入力電源: 100V、50~60Hz、150mA

出力電源: 6V、~ 800mA 使用可能範囲:約3メートル以内 動作保証使用環境:0℃~40℃

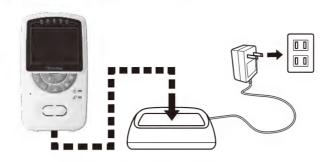
- **ライトセンサー** お部屋の明るさを感知、自動的にナイトビジョン機能をON します。
- アンテナ 信号の送信、受信を行います。(可倒式)
- 3 マイク お子様のお部屋の音を拾います。
- 4 ナイトライト やさしい明かりでお子さまも安心。
- (5) カメラレンズ(ナイトビジョン機能付き) カメラレンズをお子さまの方に向けて設置してください。
- (6) 電源LED 電源ONで赤色に点灯。乾電池をご使用の場合、電池残量が少なくなると点滅します。
- 7 電源ON・OFFスイッチ
- 8 電源アダプタープラグ差し込み口 付属のAC電源アダプターのプラグを差し込みます。
- **⑨ 温度センサー** お子さまのお部屋の温度を測定し、親機の液晶画面に表示します。
- (10) ペアリンクボタン 親機と子機のリンクが切れた場合に使用します。



親機を充電する

ACアダプターのみでご使用の場合 ※充電池を入れなくてもご使用いただけます。

- ①下図のように、付属のAC電源アダプターのプラグをご家庭のコンセントに差し 込み、親機を充電台に置きます。
- ②電源LEDが赤色に点灯します。(電源OFFの状態でも点灯します)
- ※親機は充電台から外すと電源が切れます。



▲ ご家庭の100Vのコンセントでご使用ください。 付属のAC電源アダプター以外はご使用にならないでください。

充電池をセットしてご使用の場合 ※必ず付属の充電池をご使用ください。

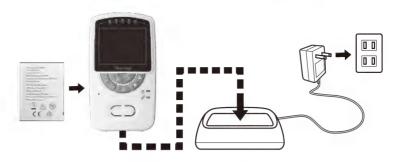
親機に充電池をセットします

- ①親機背面のベルトクリップの輪の部分を下へスライドして取り外します。
- ②電池カバーを下にスライドして取り外します。
- ③付属の充電池を写真の向きにセットし、電池ボックス内のコネクターに充電池のプラグを差し込み、カバーを閉めてベルトクリップを元に戻します。
- ※プラグコード、充電池のコーティングを傷つけないようにご注意ください。



親機を充電してください

- ①下図のように、付属のAC電源アダプターのプラグをご家庭のコンセントに差し 込み、充電池をセットした親機を充電台に置きます。
- ②電源LEDが赤色に点灯します。(電源OFFの状態でも点灯します)

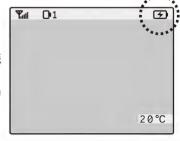


▲ ご家庭の100Vのコンセントでご使用ください。 付属のAC電源アダプター以外はご使用にならないでください。

■充電中の表示と充電池の残量表示

- ●充電中は画面の電池マークが ② 表示されます。

- ●電池残量があとわずかになると親機の電源 LED が点滅してお知らせします。
- ※お早めに充電してください。



- ■使用可能時間について (満充電からの使用時間の目安)
- VOX機能OFFの時:約6時間/VOX機能ONの時:約8時間

▲ 充電に関する注意

- ●充電池 (リチウムイオンポリマー電池) が完全に消耗しているときは、親機を充電器にのせても液晶 画面がすぐに表示されない場合があります。そのときは、充電器に置いたままお待ちください。
- ●充電し続けても故障することはありません。

子機を設置する

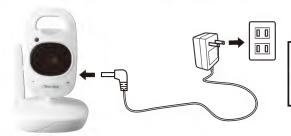
子機を設置する

- ■子機をテーブル等に置くか、お子さまのお部屋の適切な位置に、壁掛けで 設置してください。
- ■子機はお子様から約3メートル以内を目安に設置してください。
- ※ナイトビジョンが動作中の際は3メートルを超えると、お子さまの様子を画像で確認しづらくなります。

▲ 危険 電源コードによる窒息事故のおそれがあります。子機・電源コード・ACアダプターは、お子さまの手が届かないところ (90cm以上推奨) に設置してください。

子機に AC アダプターを接続する

- ■子機にAC電源アダプターのプラグを差し込み、コンセントに接続します。
- ※AC電源アダプターをご使用の場合は、必ず電池を抜いてご使用ください。



ご家庭の100Vのコンセントで、 ご使用ください。 付属のAC電源アダプター以外 はご使用にならないでください。

子機を乾電池で使用する場合

- ■コンセントから電源がとれない場合、AC電源アダプターを使わずに、 単4乾電池4本をセットしてご使用いただけます。
- ※AC電源アダプターをお使いいただく事をおすすめします。

親機に充電池をセットします

- ※必ずAC電源アダプターを外してから乾電池をセットし、 AC電源アダプターを接続せずにご使用ください。
- ①子機底面の電池カバーのネジを、小さめのプラス(+)ドライバーで外し、カバーを取り外します。
- ②単4乾電池4本を、電池ボックス内の表示にしたがい、電池の向きを間違えないようにセットしてください。
- ③電池カバーを取り付けてネジで固定します。



子機の電源を ON にする

- ■電源を ON にして、カメラの角度を調整してください。
 - ①図のように、スイッチ を ON の位置にスライドします。
 - ②電源 LED が赤色に点灯します。子機は準備完了です。
 - ※OFF にする時は、スイッチを OFF の位置にスライドします。

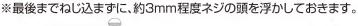




※乾電池で子機をご使用の場合 乾電池の残量が少なくなると、子機の電源ランプが点滅します。 その時は、お早めに乾電池を交換してください。

壁掛けでご使用の場合の取り付け方 ※木ネジを2本ご用意ください。

■設置位置に 68mmの間隔で木ネジを 2 本取り付け、子機底面のネジ穴を引掛けます。
※是後までわじ込まずに、約3mm程度さどの頭を浮かしておきます。



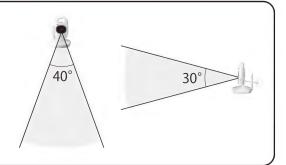






カメラの撮影角度について

- ■左右約 40°/上下約 30°です。
- ※お子さまから約3m以内を目安に 設置してください。



親機の操作方法

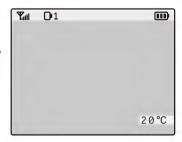
電源を ON にする

(1) ボタンを約2秒押すと電源がONになります。

OFF にする場合 約2秒押します。



日本育児のロゴマークが 液晶画面に一度現れます



液晶画面の ON/OFF

- (¹) ボタンを短押しすると画面を OFF にできます。
- ※もう一度 (「) ボタンを短押しすると ON になります。
- ※VOX 機能を ON にしている場合は、 音を感知すると自動的に画面が ON になり、 約 10 秒後自動的に OFF に戻ります。

スピーカーの音量調節

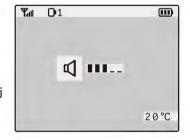
▲ ▼ どちらかのボタンを押すと音量設定マーク が表示されます。

約10秒以内に ▲ ▼ボタンを押して音量を調節 します。

(5段階)

- ※約 10 秒で表示は消えて設定が完了します。
- ※音量を OFF にすると、子機が音を感知しても親機 には聞こえません。

バイブレーション機能のご使用をおすすめします。



呼びかけ機能の使い方



ボタンを短押しすると呼びかけマークが画面 に表示されます。

ボタンを押したままで、マイクに向かって 話しかけてください。

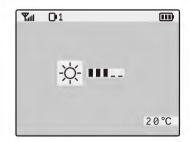


画面の明るさ調節

ブライン メニューボタンを 1 回押すと明るさの設定 マークが表示されます。

(5段階)

※約10秒で表示は消えて設定が完了します。



ナイトライトの ON/OFF

ナイトライトのマークが表示されるまで '**三** メニューボタンを短押しします。

約 10 秒以内にどちらかの ▲ ▼ボタンを押して ON/OFF を選択します。

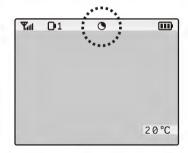
※約 10 秒で表示は消えて設定が完了します。



ナイトビジョン

撮影場所が暗くなると自動的にナイトビジョン 機能が ON になり、お部屋が暗くてもお子さまの 状態が確認できます。

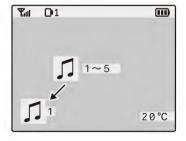
※手動で ON/OFF することはできません。



子守歌の設定

①キラキラぼし ②きよしこの夜 ③ト短調(G メージャー)のメヌエット ④ロンドンデリーの歌 ⑤美しき青きドナウ

※もう一度 **/** ボタンを押すと OFF になります。



親機の操作方法

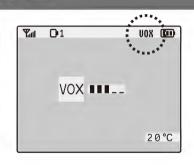
VOX 機能の ON/OFF と感度調節

VOX 設定のマークが表示されるまで → メニューボタンを短押しします。

約10秒以内に ▲▼ボタンを押して感度を調節 します。

OFF・■~■■■■■ (5段階)

※約 10 秒で表示は消えて設定が完了します。



バイブレーション機能の ON/OFF

(VOX 感知時と設定温度を超えた時に振動)

約10 秒以内に ▲ ▼ボタンを押して ON/OFF を選択します。

※約 10 秒で表示は消えて設定が完了します。



ズーム機能の使い方(2倍表示)

ご メニューボタンを約2秒押すと画面に左図のような表示がでます。

約10 秒以内に ▲ ▼ ボタンを押して上下方向の表示位置の調節をします。

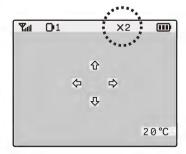
約10秒以内に ② **√** ボタンを押して左右方向の表示位置の調節をします。

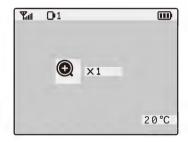
※約 10 秒で表示は消えて設定が完了します。

■ 等倍表示に戻す場合

ご メニューボタンを約2秒押すと画面に左図のような表示がでて等倍表示に戻ります。

※約10秒で表示は消えて設定が完了します。



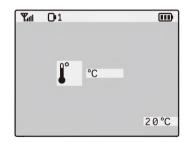


室温表示の選択

温度表示の設定マークが表示されるまで '■ メニューボタンを短押しします。

約 10 秒以内に \triangle $\overline{ }$ ボタンを押して \mathbb{C} / \mathbb{C} の 選択をします。

- ※約10秒で表示は消えて設定が完了します。
- ※室温は常に右下に表示されます。



室温アラームの設定(設定温度になるとブザーでお知らせ)

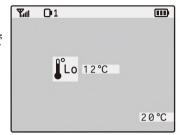
■ 低温アラーム

低温アラームの設定マーク **L**o が表示されるまで **注** メニューボタンを短押しします。

約10秒以内に **▲ ▼** ボタンを押して 警告温度の 設定をします。

OFF・10℃~24℃ (1℃きざみ)

※約10秒で表示は消えて設定が完了します。



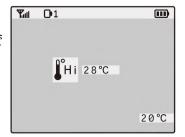
■ 高温アラーム

高温アラームの設定マーク 🖁 Hi が表示されるまで '☰ メニューボタンを短押しします。

約 10 秒以内に **▲ ▼** ボタンを押して警告温度の 設定をします。

> **25℃~39℃・OFF** (1℃きざみ)

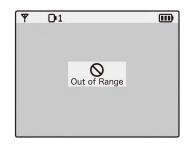
※約 10 秒で表示は消えて設定が完了します。



親機と子機のペアリンク設定

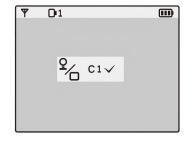
親機と子機は初期設定の段階でペアリングされていますが、 もしペアリング設定が解除されている場合は、 下記の操作を行ってペアリングの設定を行ってください。

■親機・子機とも電源スイッチをONにします。 親機画面に右図のように表示された場合は ペアリングが解除されています。



② 親機の ② ボタンを長押しし、 ▲ ▼ ボタンで C1を選択します。

画面が変わらないうちに、(約10秒)



3画面が変わらないうちに、(約10秒)子機背面のペアリングボタンを強く押します。カメラの映像が表示されれば完了です。



- ※ ② ボタンを2回押しや3回押しをすると、C2やSCANの表示が出ますが、 これは子機を増設した場合に使用するための表示です。
- ※増設用子機は販売しておりません。

故障かな?と思ったら

問題点	解決策
機器が動作しない	・親機、子機の電源スイッチがON になっているか確認してください。(親機17p、子機16p)・充電池、乾電池を交換してみてください。(13、15p)・電源プラグの接続を確認してください。(13~15p)
親機が受信しない	・親機と子機のペアリング設定を確認してください。(21p)・親機と子機の距離を確認してください。(15p)・VOX 機能の設定レベルを調整してください。(19p)
音声、画像が途切れる	・親機と子機の距離を確認してください。(15p) ・充電池の残量を確認してください。(14p) ・子機を乾電池で使用の際は乾電池を交換してください。(15p) ・他の2.4GHz 帯のワイヤレス機器と出来るだけ離してご使用ください。
キーとハウリング音が鳴る	・親機と子機の距離を離してください。 ・音量レベルを下げてください。(17p)
雑音が聞こえる	・充電池の残量を確認してください。(14p)・子機を乾電池で使用の際は乾電池を交換してください。(15p)
画像は表示されるが、音声が聞こえない	・音量レベルを上げてください。(17p)
画像が白黒になっている	・お子様のお部屋を明るさを確認してください。
充電池が充電されない	・電源プラグがコンセントに差し込まれているか、確認してください。(13~15p)・電池ボックス内のコネクターに充電池のプラグが正しく差し込まれているか確認してください。(13p)・親機が充電台に正しく置かれているか確認してください。(13、14p)

機器のお手入れ

- ・ほこり等のついていない、きれいな布でふいてください。
- ・洗剤や溶剤などを使用しないでください。

充電池の保管

長期間ご使用にならない場合は、充電池を使い切った状態になるまで使用し、本体から取り外して保管してください。高温・多湿の場所は避けて、必ず端子部分を絶縁した上で金属などの不燃物の箱に入れて保管してください。また、長期間保管すると充分に充電されなくなったり、自己放電により過放電状態になる場合がありますので、定期的に電池の電圧を確認する事をお勧めいたします。

電池の処分

ご不要になった乾電池・充電池は、一般のゴミと一緒に捨てないでください。 電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。



本製品に関するご意見・ご質問がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。